

12月えんだより

北の方から、雪のたよりが聞こえてくる季節を迎えております。

「師走」と聞くと、大人は何となく慌ただしさを感じるこの時期ですが、子ども達はこの寒さに負けることなく、毎日園庭で元気に走り回っています。

さて、先月、理事長・所長研修会があり、乳幼児教育界の大御所でもあり、幼稚園教育要領、保育所保育指針の改定で中心的な役割を果たされました日本保育学会会長、東京大学名誉教授の汐見稔幸先生の講演を聴く機会を得ました。

「これからの保育」と言う演題で、将来、どのような社会になるか。そんな観点から今の乳幼児教育・保育はどうあるべきかとの講演をいただきましたので、内容をご紹介します。

子どもたちの未来・私たちの未来

これからの保育・教育が向き合う3つの課題

人類が経験したことのない問題と多様に直面する時代に

- ① 環境問題・・・異常気象、地球温暖化、環境破壊、海洋汚染.....
- ② 継続的な人口減少社会・・・はじめての経験
 - ・経済成長の論理が通用しない社会へ
 - ・少子高齢社会の進行
 - ・貧乏でも貧困でない世代
- ③ 地球規模の貧困問題、テロ問題.....

こうした問題を解決するために

- ① **従来の力学=正解記憶主義、知識尊重主義の学力ではダメ**
- ② **問題解決力を学力のベースに・・・適切解の創造力を**
 (難題に直面するなかで、様々なアプローチを行い、適切な結論を導くことが必要となる)
 ・そのために、幼い頃から、こうすればいい、ああしたらいいという議論とアイデアを練り、そして実践へ、という無数の体験をさせる必要がある
 ・対話、討議の徹底重視
- ③ **遊びを発展させるという視点を**
- ④ **幼児は朝の計画を立て、夕方の振り返りという子どもの省察の時間を**
 (子ども達自身が活動を組み立て、その日の活動を振り返ることにより結果を仲間と共有したりして更に遊びを発展させていく)
- ⑤ **園が新しい社会哲学を模索する**
 (園を一つの社会と見立て、環境問題に取り組んだりしていく)
- ⑥ **地域づくりに参加する**
 (地域の高齢者などが園に存在することで、子ども達の創造力の源となると共に高齢者も元気になる社会を創造する)

AI時代の真ただ中を生き始める世代に

AI時代の人間の幸せを明らかにする課題を担った世代に

- ・考えることが出来るコンピューターの出現
 AIが既に東大の入試をほぼ解く能力を持っている
 (囲碁、将棋では、人間の能力を超えた)
- ① 次のことが次第に必要な時代になる
 - ・からだ、手業を使って用をたす
 - ・自分であれこれ考えて用をたす
 - ・人と直接関わって用をたす

すると・・・こんな傾向が強くなる可能性が・・・

- ・文化を刻み込んだ身体が育ちにくくなる
- ・懸命にこだわって考えることが苦手になる
- ・人と直接の関係をざっくばらんにつくること

AI社会を人間らしく生きる力を手に入れるには

こんなことを幼い頃からいっぱい体験させる

- ・身体をいっぱい使うこと、身体に文化を刻み込むこと
- ・あらゆる場で、考え工夫することが楽しいという体験
- ・人と直接関わる体験

AI社会は、面倒なことは機械がしてくれる社会。人間は、生活を楽しむことがもっと可能に。→生活を楽しむ力を育てることが課題に。

音楽、アート、収集、料理、スポーツ・・・その基礎を幼児期に育む

深まる貧困問題、格差問題を解決して生きることが課題の世代

- ① 経済的貧困から文化的貧困、関係の貧困、体験の貧困・・・
- ② 子どもの様子をしっかりと掴み、その課題を鮮明にする
- ③ 学力に繋がる力を焦らずに丁寧に育てていく
 - ・金持ちが増えることは、同時に貧困世帯も増えていく
 - ・餓死する人間 毎日世界で4万人 その多くが乳児・・・これが現実
 - ・貧困がテロリズムを生んでいる

その課題を担い、解決する力を持たなければ生きていくことが困難になる

心豊かな社会の創造・・・考え方を考える必要がある

20世紀の考え方を変えるとき

主体的にこどもが一日の生活を創造することが重要

大人が考え方をかえる必要があります

行事予定

2日	もちつき	23日	身体測定(黄)
3日	身体測定(赤)	24日	身体測定(ひよこ・緑)
5日	避難訓練	25日	クリスマス会 終業式
11日	アルバム撮影(青) 焼き芋(黄・緑)	26日～	1号冬休み
12日	アルバム撮影(青)	27日	2号3号午後希望保育
13日	身体測定(青)	28日	2号3号午前希望保育
17日	年長懇談会	29日～1月3日	年末休業
19日	年長懇談会 身体測定(桃)	中旬頃	不審者侵入時避難訓練

健診のお知らせ



<10ヶ月児健康診査>

平成31年 2月生まれ

中市民健康センター	①令和元年12月3日(火)	②令和元年12月25日(水)
南市民健康センター	①令和元年12月4日(水)	②令和元年12月20日(金)
北市民健康センター	①令和元年12月2日(月)	②令和元年12月23日(月)
	①(1日～15日生まれ)	
	②(16日～月末生まれ)	

受付時間：午後1時～2時30分

<1歳6ヶ月歯科健診と育児教室>

平成30年 5月生まれ

中市民健康センター	令和元年12月12日(木)
南市民健康センター	令和元年12月19日(木)
北市民健康センター	令和元年12月26日(木)
受付時間：①(1日～15日生まれ)	午前9時～10時30分
②(16日～月末生まれ)	午後1時～2時30分

<3歳児健康診査>

平成28年 11月生まれ

中市民健康センター	令和元年12月6日(金)
南市民健康センター	令和元年12月5日(木)
北市民健康センター	令和元年12月18日(水)
受付時間：①(1日～15日生まれ)	午前9時～10時30分
②(16日～月末生まれ)	午後1時～2時
東部コミュニティセンター	令和元年12月11日(水)
もえぎの里	令和元年12月16日(月)
西部コミュニティセンター	令和元年12月13日(金)

受付時間：午後1時30分～2時30分

持ちもの：母子健康手帳

該当する方は進んで健診を受けましょう。病気になってしまったら翌月でも受けられます。

<幼児歯科薬物塗布>

中市民健康センター	令和元年12月10日(火)
南市民健康センター	令和元年12月17日(火)
北市民健康センター	令和元年12月24日(火)



日程は「広報ぎふ」「岐阜市ホームページ」等でもお確かめ下さい。

☆栄養士より☆

わくわく食育

毎月、その時期の食材をピックアップ！食材から季節を感じられるといいですね。

りんご

りんごは秋から冬にかけての季節が旬です。暖房がない部屋であれば、常温でも1ヶ月は日持ちします。冬は給食でも良く出て、子どもたちも大好きですよ。

りんごの栄養

りんごには、食物繊維のペクチンがたくさん含まれており、整腸作用があり便秘を防いでくれますよ。また、皮には様々なポリフェノールが含まれており、それらを総称して「りんごポリフェノール」と呼ばれています。ポリフェノールには、免疫力を高める働きや、血流の改善、美肌効果があります。りんごを切って放置すると、茶色く変色してしまいますが、これはポリフェノールが酸素と結合して起こる褐変です。切ったりんごは塩水に浸す、または、レモン果汁をかけることで変色を防ぐことができますが、これは結果的にりんごポリフェノールの減少を防ぐことができるのです。



りんごを使ったサラダを紹介します。フレッシュサラダは1年中給食の献立に入りますが、冬限定でりんごが入ります。りんごが入ると、甘くなり食べやすいため子ども達にとっても人気ですよ。ぜひ、ご家庭でも作ってみて下さいね。

フレッシュサラダ

材料～4人分～
キャベツ・・・120g
きゅうり・・・60g
りんご・・・1/4個
レーズン・・・4g
マヨネーズ・・・20g
食塩・・・適量

作り方

- ①キャベツは千切り、きゅうりは輪切りにしてさっと茹でる。
- ②①が茹で上がった後、水で冷やしよく絞る。
- ③りんごは、1/4を半分になり薄くスライスする。
- ④キャベツ、きゅうり、りんご、レーズンを合わせて混ぜ、マヨネーズと塩で味を付ける。